

保護者様

横浜市立大口台小学校  
校長 田川 齊史

## 平成31年度全国学力・学習状況調査（6年）結果について

平成31年度の小学校6年生、中学校3年生を対象にした全国学力・学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査結果をふまえ、今後の本校としての取組についてお伝えします。

なお今回の調査により測定できるのは、学力学習状況の特定の一部であり、この調査結果をもとに児童一人ひとりの力をつけることに引き続き取り組んで参ります。

## 【調査結果について】（平均正答率比較）

	大口台小学校	神奈川県（公立）	全国（公立）
国語	62%	61%	63.8%
算数	64%	67%	66.6%

## 【質問紙調査の結果】

## ◇質問紙調査で顕著だったところ

- ・「今住んでいる地域の行事に参加していますか」（43.2% 全国より6.3%高い）
- ・「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」（25.8% 全国より6.9%高い）
- ・「人がこまっているときは、進んで助けていますか」（46.8% 全国より6.4%高い）
- ・「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」（58.1% 全国より16.7%高い）
- ・「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法をきめていると思いますか」（41.9% 全国より11.8%高い）
- ・「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができたりしていると思いますか」（43.5% 全国より13.5%高い）
- ・「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか」（37.1% 全国より12%高い）
- ・「学級みんなで話し合っただけのことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか」（38.7% 全国より7.1%低い）
- ・「学校のきまりを守っていますか」（37.1% 全国より9.6%低い 昨年度より14.3%高い）
- ・「読書は好きですか」（32.3% 全国より12%低い）

地域での盆踊りやお祭りなど様々な行事に参加することなどを通して、地域を身近に感じ、進んでかかわっていこうとする子どもたちの姿がうかがえる。学級活動や総合の時間を通して、課題に対して自分たちで解決方法を考える学習活動を経験しているが、協働の喜びについていない傾向が見られる。話し合いの結果が実践に結びつき、達成感ももてるようにしていきたい。

規範意識については、昨年度より高いものの未だ課題が残る。自分たちの生活を振り返りながら、ルールを守るとどんなよさがあるのか考え、実践しようとする意欲を育てたい。また、読書については、様々な学習において図書室を活用したり、読書週間の取組の工夫をしたりして、読書の楽しさやよさを実感できるようにしていきたい。